

研究構想シート		学校名	松江市立大野小学校
		氏名	片山史奈
A 研究主題 自ら考え、生き生きと学び合う子どもの育成～ガイド学習を中心として 主体的な学びの手立てを探って～			
B 研究の目的 ガイド学習を充実させることで、自ら考え、生き生きと学び合うことができるようにする。			
C 子どもの実態  ○ 何事も一生懸命取り組むことができる。  ○ 目に見えること、型があることや伝統的なことは、自主的に行動することができる。  ○ 教師の働きかけには、反応しようとする。  △ 友達の意見に流されがちで、考えが深まりにくい。  △ 友達の発言と比べたり、付け加えたりしながら自分の考えをもつことができにくく、話が広がりにくい。	E 手立て・内容（研究仮説） ガイド学習を充実させることで、自ら考え、生き生きと学び合うことができるだろう。 ・「学習ガイド」の作成 ・ふりかえりの視点の提示 ・前時の学習と比べながらめあてを作成したり、ふりかえりをしたりする。	D めざす子どもの姿  ○ 「自ら考える」子ども ・課題に進んで取り組み、自分の考えをもつ。 ・自分や友だちのよさを認め、さらに学ぼうとする意欲をもつ。  ○ 「生き生きと学び合う」子ども ・自分の考えをわかりやすく説明する。 ・自分や友だちの考えを聴き、つながる発言をする。	
	F 検証方法 ・授業中の発言、様子 ・事前と事後のアンケートを比較 ・「学習ガイド」の型 ・ふりかえりの視点を提示		
	G 研究計画 1. アンケート調査（1学期） 2. 指導案審議・授業の実施（1学期） 3. 研究授業で得られた結果を日々の授業に生かす。 4. 校内研修（夏期休業中） 5. 指導案審議・授業の実施（2学期） 6. 研究授業で得られた結果を日々の授業に生かす。 7. 指導案審議・授業の実施（2学期） 8. 研究授業で得られた結果を日々の授業に生かす。 9. 事後アンケート調査（3学期） 10. 考察 11. 研究のまとめ		